

「官製談合再発防止に係る職員アンケート」結果（詳細集計）

1. 調査の概要

(1) 目的

職員による官製談合防止法違反事件を受け、職員のコンプライアンス意識や職場環境を把握するとともに、本市の入札・契約事務の課題等を洗い出すことで、本市の実態を把握し、今後の再発防止対策の策定及び実施に活かすことを目的とする。

(2) 調査について

調査対象	全職員338人(会計年度任用職員を除く)
調査方法	LoGoフォームによる無記名アンケート方式
調査時間	令和7年5月22日～令和7年5月30日(9日間)

(3) 回答状況

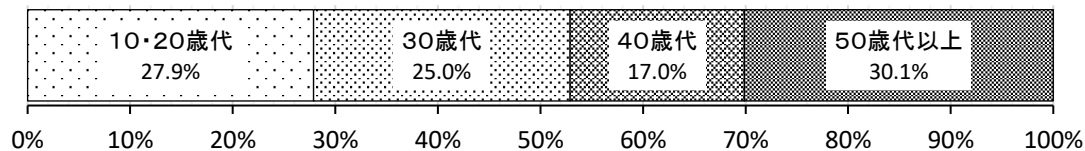
回答数	312人	回答率	92.3%
-----	------	-----	-------

2. 調査結果

(1) 属性

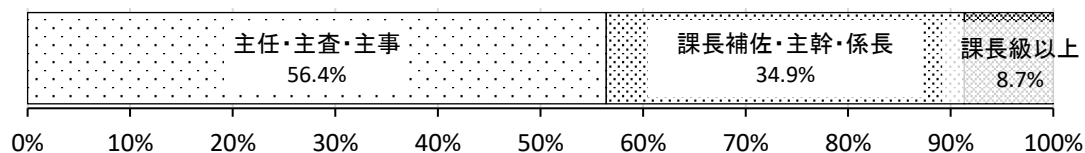
Q1. 年齢

10・20歳代	30歳代	40歳代	50歳代以上	計
87人	78人	53人	94人	312人
27.9%	25.0%	17.0%	30.1%	100.0%



Q2. 職階

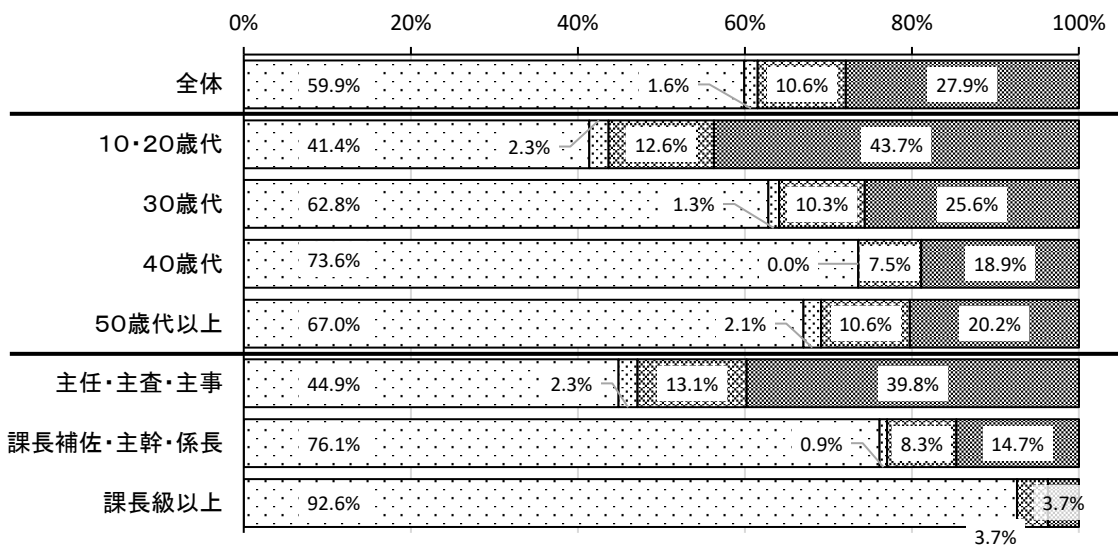
主任・主査・主事	課長補佐・主幹・係長	課長級以上	計
176人	109人	27人	312人
56.4%	34.9%	8.7%	100.0%



(2) 起工・設計業務及び入札契約事務

Q3. 入札や見積合わせを行う際、市が定めた「入札・契約マニュアル」に基づいて行っているか。

	はい	マニュアルがあることを知らない	マニュアルがあることは知っていたが前例踏襲で行っていた	入札契約等に関する事務をやったことがない	計
全体	187人	5人	33人	87人	312人
10・20歳代	36人	2人	11人	38人	87人
30歳代	49人	1人	8人	20人	78人
40歳代	39人	0人	4人	10人	53人
50歳代以上	63人	2人	10人	19人	94人
主任・主査・主事	79人	4人	23人	70人	176人
課長補佐・主幹・係長	83人	1人	9人	16人	109人
課長級以上	25人	0人	1人	1人	27人



年齢・職階が上がるにつれて「マニュアルに基づいて行っている」割合が多いが、「前例踏襲で行っていた」割合も1割程度いる。未経験者も含めて、研修や周知が必要と思われる。

Q4.「入札・契約マニュアル」作成以降、入札案件の起工・設計業務での不安、課題(3つ以内)
(Q3で「はい」「マニュアルがあることを知らない」「マニュアルがあることは知っていたが前例踏襲
で行っていた」のいずれかに回答した225人が対象)

◎全体 (225人)

やり方が正しいか分からない	109人		48.4%
積算方法が分からない	78人		34.7%
職員のレベルに差がある	72人		32.0%
技術職が少ない	63人		28.0%
経験がない	59人		26.2%
期日まで終わるかプレッシャー	47人		20.9%
情報管理	34人		15.1%
相談場所が分からない	24人		10.7%
その他	17人		7.6%
異動が少ない	2人		0.9%

■主任・主査・主事 (106人)

やり方が正しいか分からない	48人		45.3%
経験がない	41人		38.7%
期日まで終わるかプレッシャー	28人		26.4%
積算方法が分からない	26人		24.5%
職員のレベルに差がある	24人		22.6%
技術職が少ない	18人		17.0%
情報管理	12人		11.3%
相談場所が分からない	11人		10.4%
その他	4人		3.8%
異動が少ない	0人		0.0%

■課長補佐・主幹・係長 (93人)

やり方が正しいか分からない	53人		57.0%
積算方法が分からない	44人		47.3%
職員のレベルに差がある	29人		31.2%
技術職が少ない	29人		31.2%
情報管理	17人		18.3%
経験がない	16人		17.2%
期日まで終わるかプレッシャー	16人		17.2%
相談場所が分からない	12人		12.9%
その他	11人		11.8%
異動が少ない	2人		2.2%

■課長級以上 (26人)

職員のレベルに差がある	19人		73.1%
技術職が少ない	16人		61.5%
やり方が正しいか分からない	8人		30.8%
積算方法が分からない	8人		30.8%
情報管理	5人		19.2%
期日まで終わるかプレッシャー	3人		11.5%
経験がない	2人		7.7%
その他	2人		7.7%
相談場所が分からない	1人		3.8%
異動が少ない	0人		0.0%

■10・20歳代 (49人)

経験がない	23人		46.9%
やり方が正しいか分からない	23人		46.9%
期日まで終わるかプレッシャー	13人		26.5%
積算方法が分からない	12人		24.5%
職員のレベルに差がある	7人		14.3%
相談場所が分からない	6人		12.2%
技術職が少ない	6人		12.2%
情報管理	4人		8.2%
その他	2人		4.1%
異動が少ない	0人		0.0%

■30歳代 (58人)

やり方が正しいか分からない	31人		53.4%
積算方法が分からない	18人		31.0%
職員のレベルに差がある	17人		29.3%
期日まで終わるかプレッシャー	15人		25.9%
技術職が少ない	13人		22.4%
経験がない	12人		20.7%
情報管理	7人		12.1%
相談場所が分からない	5人		8.6%
その他	4人		6.9%
異動が少ない	1人		1.7%

■40歳代 (43人)

やり方が正しいか分からない	25人		58.1%
積算方法が分からない	21人		48.8%
職員のレベルに差がある	13人		30.2%
技術職が少ない	13人		30.2%
経験がない	11人		25.6%
情報管理	7人		16.3%
期日まで終わるかプレッシャー	7人		16.3%
相談場所が分からない	6人		14.0%
その他	5人		11.6%
異動が少ない	0人		0.0%

■50歳代以上 (75人)

職員のレベルに差がある	35人		46.7%
技術職が少ない	31人		41.3%
やり方が正しいか分からない	30人		40.0%
積算方法が分からない	27人		36.0%
情報管理	16人		21.3%
経験がない	13人		17.3%
期日まで終わるかプレッシャー	12人		16.0%
相談場所が分からない	7人		9.3%
その他	6人		8.0%
異動が少ない	1人		1.3%

「その他」主な意見

・起工・設計の経験がない、知識が少ないなど

全体を見ると、最多の不安は「やり方が正しいか分からない」、次いで「積算方法が分からない」「職員のレベルに差がある」などが上位になっている。また、若年層・中堅層は「知識・経験不足」に起因する不安が多く、管理職層は「職員の能力差」など、組織運営上の課題が中心で、層ごとに異なるサポート対策が必要と思われる。

Q5.「入札・契約マニュアル」作成以降、入札案件の入札契約事務での不安、課題(3つ以内)
(Q3で「はい」「マニュアルがあることを知らない」「マニュアルがあることは知っていたが前例踏襲で行っていた」のいずれかに回答した225人が対象)

◎全体 (225人)

やり方が正しいか分からない	112人	49.8%
職員のレベルに差がある	86人	38.2%
経験がない	70人	31.1%
情報管理	58人	25.8%
相談するところが分からない	41人	18.2%
その他	18人	8.0%
異動が少ない	5人	2.2%

■主任・主査・主事 (106人)

やり方が正しいか分からない	52人	49.1%
経験がない	46人	43.4%
職員のレベルに差がある	29人	27.4%
情報管理	20人	18.9%
相談するところが分からない	18人	17.0%
その他	4人	3.8%
異動が少ない	2人	1.9%

■課長補佐・主幹・係長 (93人)

やり方が正しいか分からない	55人	59.1%
職員のレベルに差がある	35人	37.6%
情報管理	31人	33.3%
相談するところが分からない	23人	24.7%
経験がない	20人	21.5%
その他	12人	12.9%
異動が少ない	2人	2.2%

■課長級以上 (26人)

職員のレベルに差がある	22人	84.6%
情報管理	7人	26.9%
やり方が正しいか分からない	5人	19.2%
経験がない	4人	15.4%
その他	2人	7.7%
異動が少ない	1人	3.8%
相談するところが分からない	0人	0.0%

■10・20歳代 (49人)

経験がない	24人	49.0%
やり方が正しいか分からない	23人	46.9%
相談するところが分からない	11人	22.4%
情報管理	9人	18.4%
職員のレベルに差がある	8人	16.3%
異動が少ない	2人	4.1%
その他	1人	2.0%

■30歳代 (58人)

やり方が正しいか分からない	31人	53.4%
経験がない	19人	32.8%
職員のレベルに差がある	19人	32.8%
情報管理	16人	27.6%
相談するところが分からない	9人	15.5%
その他	5人	8.6%
異動が少ない	1人	1.7%

■40歳代 (43人)

やり方が正しいか分からない	30人	69.8%
職員のレベルに差がある	15人	34.9%
経験がない	12人	27.9%
相談するところが分からない	11人	25.6%
情報管理	10人	23.3%
その他	7人	16.3%
異動が少ない	0人	0.0%

■50歳代以上 (75人)

職員のレベルに差がある	44人	58.7%
やり方が正しいか分からない	28人	37.3%
情報管理	23人	30.7%
経験がない	15人	20.0%
相談するところが分からない	10人	13.3%
その他	5人	6.7%
異動が少ない	2人	2.7%

「その他」主な意見

- ・入札契約の経験がない、知識が不足している、課内のチェック体制、内容を完全に理解していないなど

全体を見ると、「やり方が正しいか分からない」が多く、不安を抱えながら業務を行っている職員が多いと思われる。管理職層では「職員のレベルに差がある」が多く、一定レベル以上のスキルを身につけるような対策が必要と思われる。

Q6. 起工・設計業務、入札契約事務において、具体的な改善策はあるか(自由記載)(Q3で「はい」「マニュアルがあることを知らない」「マニュアルがあることは知っていたが前例踏襲で行っていた」のいずれかに回答した225人が対象)

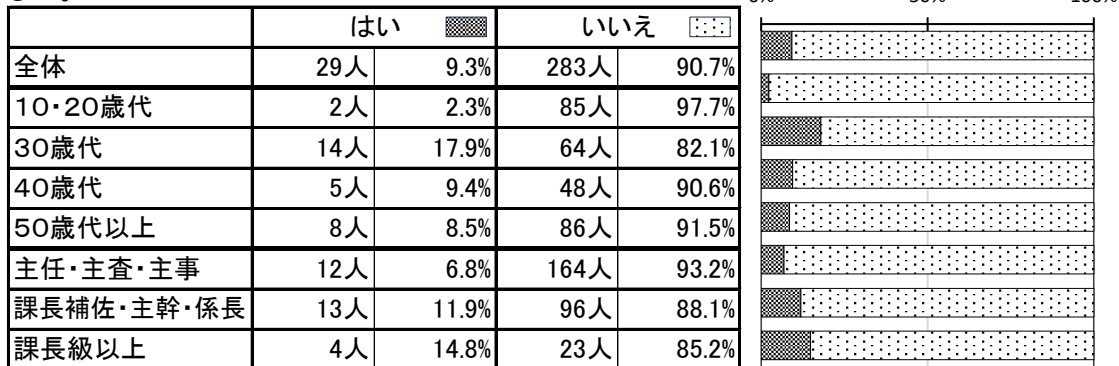
記載数	95人
-----	-----

主な意見

- ・定期的な研修の実施(半数以上)
- ・業務の専門部署化・一元管理
- ・マニュアルの整備・改善
- ・業務のシステム化・DX推進
- ・人員配置・人材育成の見直し
- ・文書・情報管理体制の強化(鍵付きキャビネットの整備、電子データ管理の厳格化)

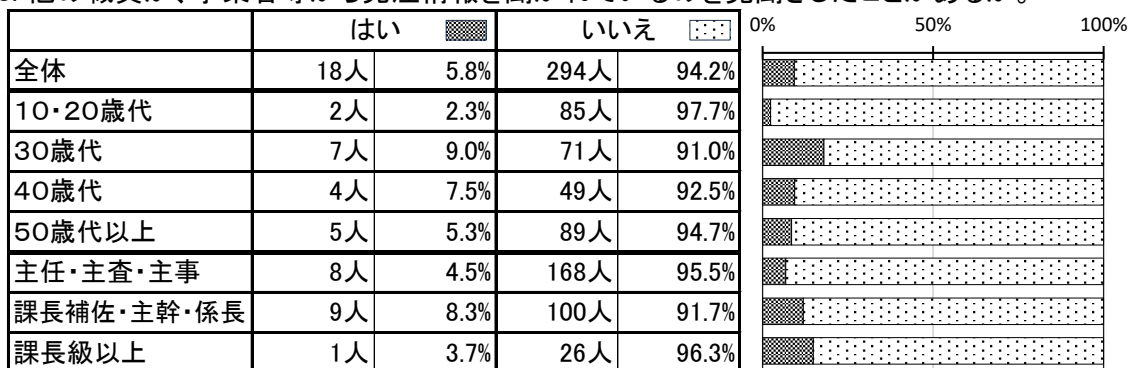
(3)事業者等との関係

Q7. 事業者等から発注情報(設計額、予定価格、最低制限価格、指名業者等)を聞かれたことがあるか。



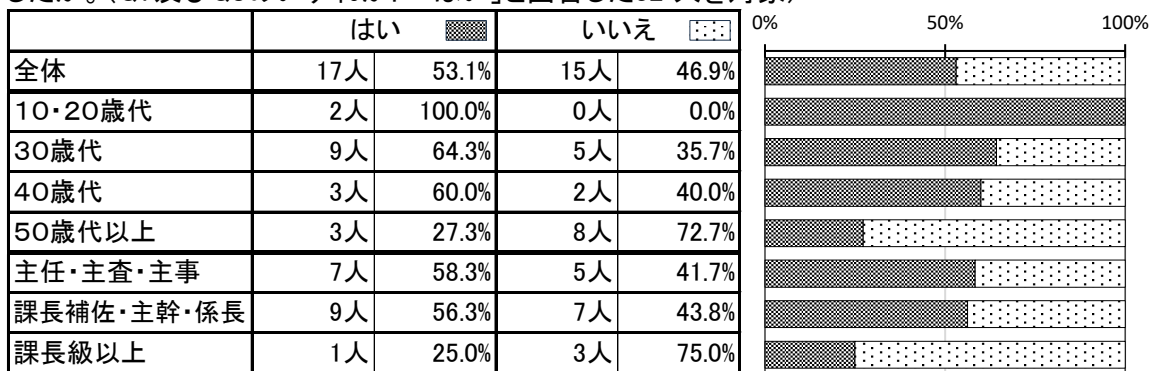
約1割の職員が聞かれたことがあると回答しており、職階が上がるにつれ、聞かれたことがある割合も若干増加している。

Q8. 他の職員が、事業者等から発注情報を聞かれているのを見聞きしたことがあるか。



見聞きしたことのある職員は、直接聞かれたことのある職員よりは少ないが一定数存在する。

Q9. 事業者等から発注情報を聞かれたとき(または聞かれているのを見聞きしたとき)、上司に報告したか。(Q7及びQ8のいずれかに「はい」と回答した32人を対象)

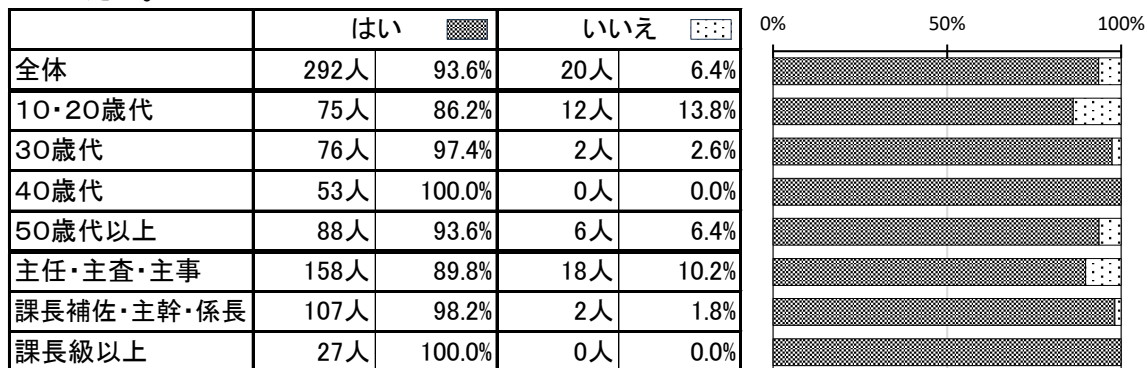


「いいえ」の主な理由

・情報を漏らしていない、聞かれたが答えなかった

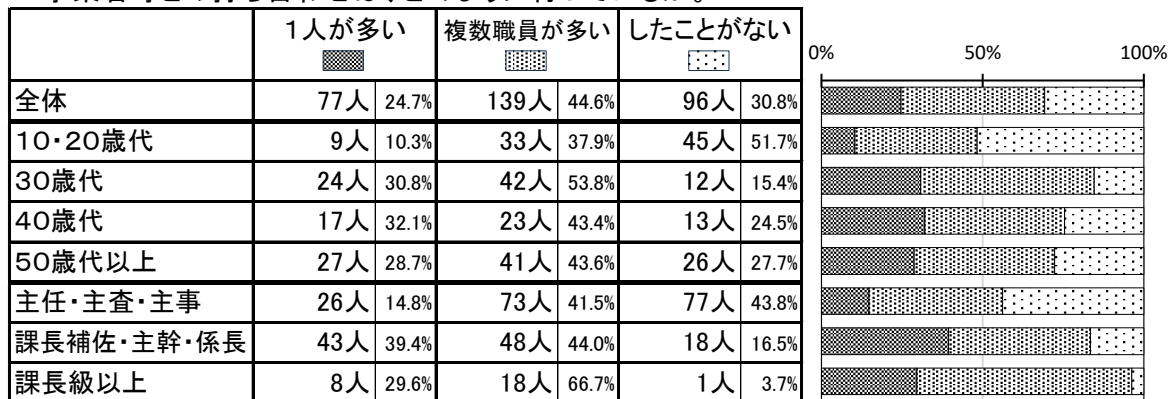
半数は上司に報告しているが、「いいえ」の理由からは「情報漏洩をしていないため上司に報告していない」という回答も多い。

Q10. 金品の授受がなくても、発注情報を漏洩することが、法令違反・懲戒処分の対象になることを知っていたか。



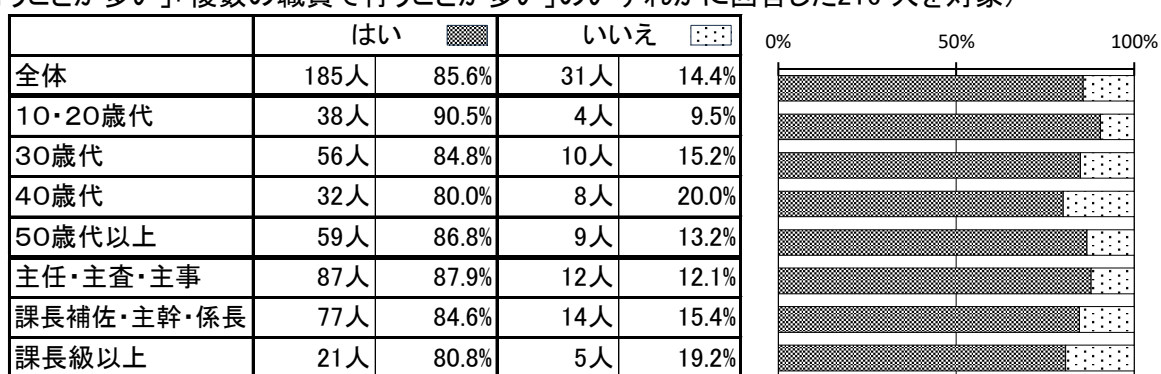
ほとんどの人は知っているが、特に若年層や主任・主査・主事級で知らない職員がいたことがわかる。

Q11. 事業者等との打ち合わせは、どのように行っているか。



複数の職員で行っていることが多いが、1人で対応している職員も2～3割いる。

Q12. 1人で事業者と打ち合わせをする場合は、オープンスペースで行っているか。(Q11で「1人で行うことが多い」「複数の職員で行うことが多い」のいずれかに回答した216人を対象)



ほとんどの職員はオープンスペースで行っているが、1割強の職員はオープンスペースで行っていない。

Q13. 事業者との関係において、不安・課題に感じること(3つ以内) (Q11で「1人で行うことが多い」「複数の職員で行うことが多い」のいずれかに回答した216 人を対象)

◎全体 (216人)

関わり方が難しい	121人		56.0%
1人で対応する	99人		45.8%
プレッシャーを感じる	54人		25.0%
発注情報を聞かれるかも	46人		21.3%
その他	20人		9.3%
仕事以外のことを聞かれる	12人		5.6%
個人の携帯番号を知られている	8人		3.7%

■主任・主査・主事 (99人)

1人で対応する	53人		53.5%
関わり方が難しい	46人		46.5%
プレッシャーを感じる	33人		33.3%
発注情報を聞かれるかも	16人		16.2%
その他	7人		7.1%
仕事以外のことを聞かれる	6人		6.1%
個人の携帯番号を知られている	3人		3.0%

■課長補佐・主幹・係長 (91人)

関わり方が難しい	55人		60.4%
1人で対応する	38人		41.8%
発注情報を聞かれるかも	23人		25.3%
プレッシャーを感じる	17人		18.7%
その他	10人		11.0%
個人の携帯番号を知られている	5人		5.5%
仕事以外のことを聞かれる	3人		3.3%

■課長級以上 (26人)

関わり方が難しい	20人		76.9%
1人で対応する	8人		30.8%
発注情報を聞かれるかも	7人		26.9%
プレッシャーを感じる	4人		15.4%
仕事以外のことを聞かれる	3人		11.5%
その他	3人		11.5%
個人の携帯番号を知られている	0人		0.0%

■10・20歳代 (42人)

1人で対応する	26人		61.9%
関わり方が難しい	21人		50.0%
プレッシャーを感じる	12人		28.6%
発注情報を聞かれるかも	6人		14.3%
仕事以外のことを聞かれる	3人		7.1%
その他	2人		4.8%
個人の携帯番号を知られている	1人		2.4%

■30歳代 (66人)

関わり方が難しい	35人		53.0%
1人で対応する	31人		47.0%
プレッシャーを感じる	19人		28.8%
発注情報を聞かれるかも	16人		24.2%
その他	5人		7.6%
個人の携帯番号を知られている	3人		4.5%
仕事以外のことを聞かれる	3人		4.5%

■40歳代 (40人)

関わり方が難しい	23人		57.5%
1人で対応する	17人		42.5%
発注情報を聞かれるかも	10人		25.0%
プレッシャーを感じる	8人		20.0%
その他	5人		12.5%
個人の携帯番号を知られている	2人		5.0%
仕事以外のことを聞かれる	0人		0.0%

■50歳代以上 (68人)

関わり方が難しい	42人		61.8%
1人で対応する	25人		36.8%
プレッシャーを感じる	15人		22.1%
発注情報を聞かれるかも	14人		20.6%
その他	8人		11.8%
仕事以外のことを聞かれる	6人		8.8%
個人の携帯番号を知られている	2人		2.9%

「その他」主な意見

- ・特になし・不安なし(11人)、事業者はこちらの意図が通じない、事業者の言っていることが分からない、個人の情報が業者に知られるなど

全体的に「関わり方が難しい」「1人で対応する」が多く、事業者との対応の仕方を研修等に取り込むことも必要と思われる。

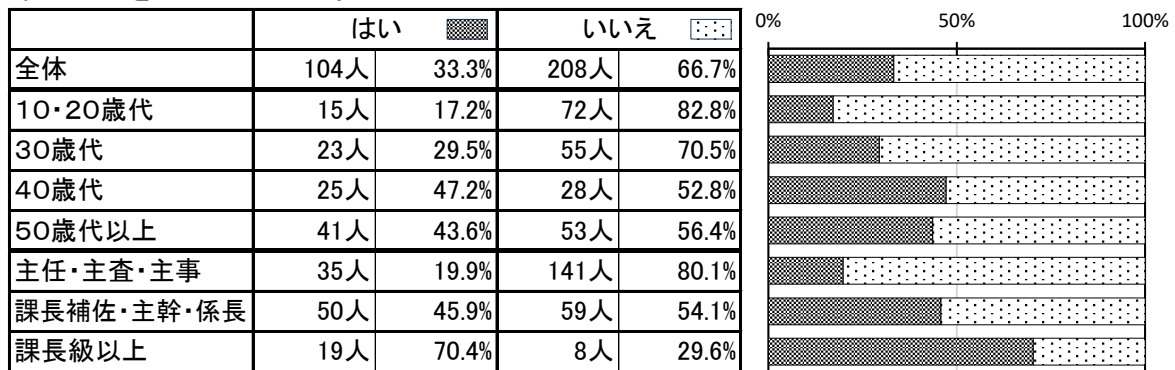
Q14. 事業者との関係において、具体的な改善策はあるか。(自由記載) (Q11で「1人で行うことが多い」「複数の職員で行うことが多い」のいずれかに回答した216 人を対象)

記載数	87人
-----	-----

主な意見

- ・複数名での対応の徹底(約半数)
- ・打ち合わせ場所の整備・透明化
- ・業務用携帯電話・連絡手段の整備
- ・職員倫理規定・ルールの明文化
- ・定期的な研修・意識啓発
- ・業者との距離感・対応の明確化と周知
- ・人員配置・人材育成の見直し

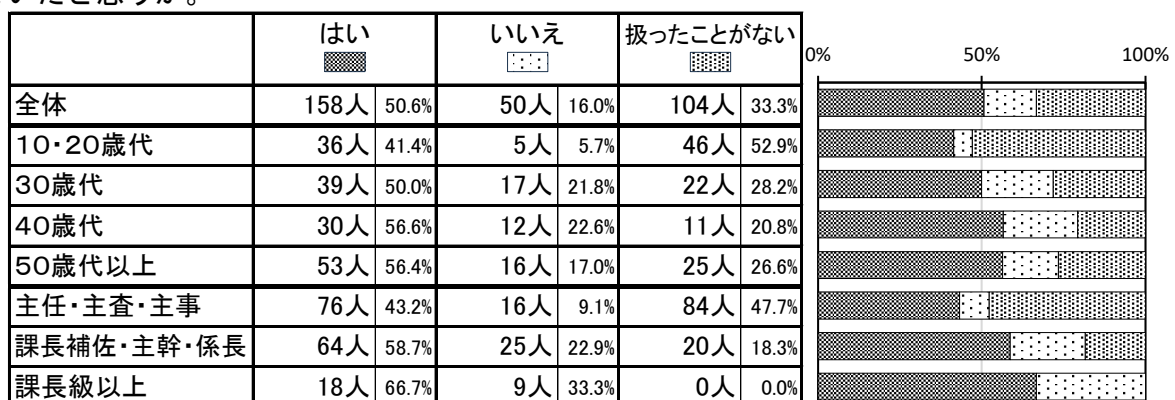
Q15. 企業や団体、役所の不正を内部から告発した人を守る「公益通報者保護法」による通報先について、本市では、外部通報窓口は総務課総務係、内部通報窓口は総務課人事係であることを知っているか。



全体の6割が分かっておらず、年齢・職階が下がるにつれ認知度も減少し、再度の周知が必要と思われる。

(4) 情報管理

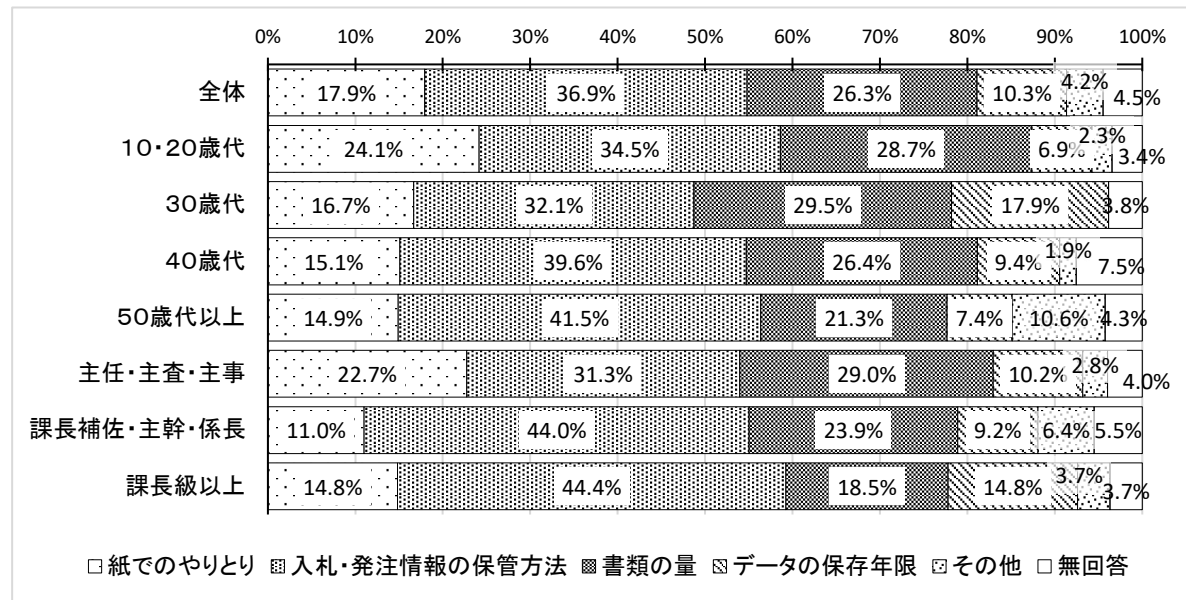
Q16. 入札・発注情報（設計額、予定価格、最低制限価格、指名業者等）を適正に管理していたと思うか。



適正に管理できていない層も一定数おり、研修等に組み込む必要があると思われる。

Q17. 業務において情報管理全般で不安・課題に感じること（１つ）

	紙でのやりとり	入札・発注情報の保管方法	書類の量	データの保存年限	その他	無回答
全体	56人	115人	82人	32人	13人	14人
10・20歳代	21人	30人	25人	6人	2人	3人
30歳代	13人	25人	23人	14人	0人	3人
40歳代	8人	21人	14人	5人	1人	4人
50歳代以上	14人	39人	20人	7人	10人	4人
主任・主査・主事	40人	55人	51人	18人	5人	7人
課長補佐・主幹・係長	12人	48人	26人	10人	7人	6人
課長級以上	4人	12人	5人	4人	1人	1人



「その他」主な意見

・行ったことがないので分からない(4人)が多く、他には書類の持ち歩き、管理に対する不安、業務の進め方が正しいかどうか分からないなど

どの属性でも「入札・発注情報の保管方法」が多く、情報の保管に特に不安を感じているものと思われる。

Q18. 情報管理全般において、具体的な改善策はあるか。（自由記載）

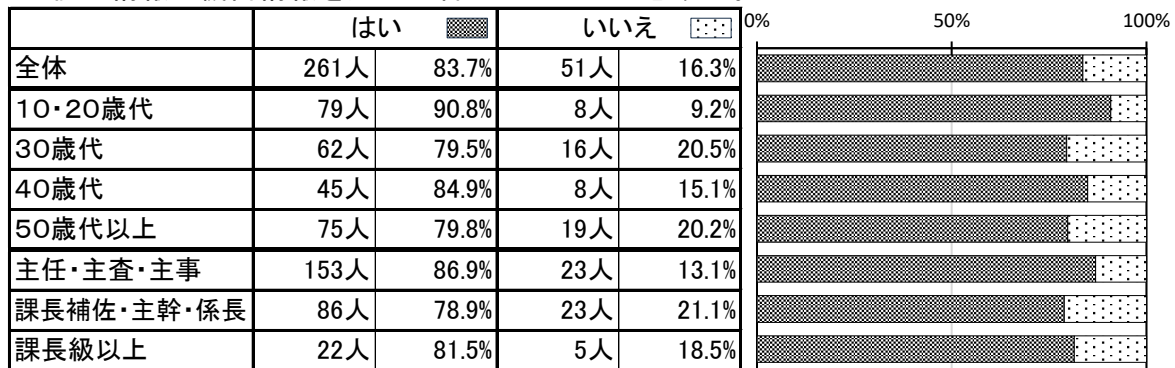
記載数	79人
-----	-----

主な意見

- ・物理的セキュリティの強化(鍵付きキャビネットの整備など)
- ・電子データ管理の厳格化
- ・マニュアル整備・ルール明確化
- ・職員の意識改革・研修
- ・業務体制の見直し・システム化・業務集中管理

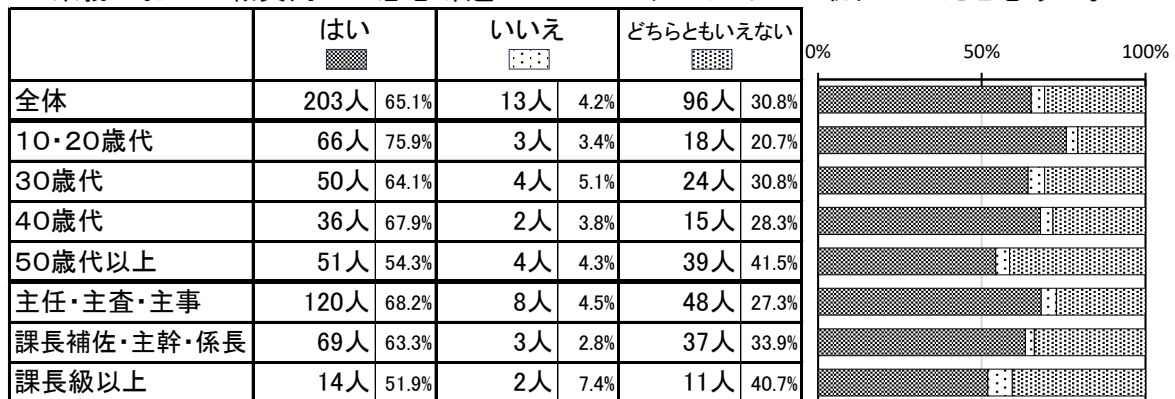
(5) 職員意識・職場環境

Q19. 個人情報や機密情報を適正に管理していたと思うか。



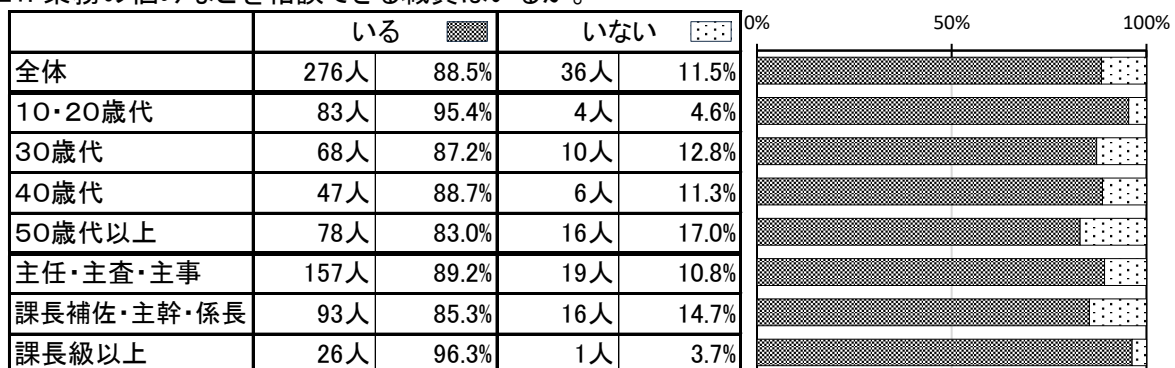
適正に管理できていなかったと回答した職員が約1～2割いる。

Q20. 業務において職員同士の意思疎通・コミュニケーションが取れていたと思うか。



コミュニケーションが取れていなかったと回答した職員が約0.5割、どちらともいえないと回答した職員が約2～4割いる。

Q21. 業務の悩みなどを相談できる職員はいるか。



業務の悩みを相談できていない職員が1割前後いる。

Q22. 職員意識・職場環境で不安・課題に感じること（3つまで）

◎全体（312人）

業務量が多い	214人		68.6%
職員の減員	187人		59.9%
コンプライアンス意識の低下	77人		24.7%
書類の保管場所が足りない	77人		24.7%
打合せスペースが足りない	73人		23.4%
コミュニケーションが取りにくい	49人		15.7%
業務の悩みを上司に相談できない	28人		9.0%
その他	18人		5.8%
無回答	17人		5.4%

■主任・主査・主事（176人）

業務量が多い	108人		61.4%
職員の減員	97人		55.1%
書類の保管場所が足りない	37人		21.0%
打合せスペースが足りない	34人		19.3%
コンプライアンス意識の低下	30人		17.0%
コミュニケーションが取りにくい	29人		16.5%
業務の悩みを上司に相談できない	21人		11.9%
その他	9人		5.1%
無回答	16人		9.1%

■課長補佐・主幹・係長（109人）

業務量が多い	84人		77.1%
職員の減員	73人		67.0%
コンプライアンス意識の低下	35人		32.1%
書類の保管場所が足りない	31人		28.4%
打合せスペースが足りない	29人		26.6%
コミュニケーションが取りにくい	16人		14.7%
その他	8人		7.3%
業務の悩みを上司に相談できない	7人		6.4%
無回答	1人		0.9%

■課長級以上（27人）

業務量が多い	22人		81.5%
職員の減員	17人		63.0%
コンプライアンス意識の低下	12人		44.4%
打合せスペースが足りない	10人		37.0%
書類の保管場所が足りない	9人		33.3%
コミュニケーションが取りにくい	4人		14.8%
その他	1人		3.7%
業務の悩みを上司に相談できない	0人		0.0%
無回答	0人		0.0%

■10・20歳代（87人）

業務量が多い	44人		50.6%
職員の減員	42人		48.3%
打合せスペースが足りない	19人		21.8%
書類の保管場所が足りない	18人		20.7%
コンプライアンス意識の低下	12人		13.8%
コミュニケーションが取りにくい	12人		13.8%
業務の悩みを上司に相談できない	10人		11.5%
その他	5人		5.7%
無回答	13人		14.9%

■30歳代（78人）

業務量が多い	59人		75.6%
職員の減員	47人		60.3%
書類の保管場所が足りない	23人		29.5%
コンプライアンス意識の低下	21人		26.9%
打合せスペースが足りない	16人		20.5%
コミュニケーションが取りにくい	13人		16.7%
業務の悩みを上司に相談できない	10人		12.8%
その他	3人		3.8%
無回答	1人		1.3%

■40歳代（53人）

業務量が多い	39人		73.6%
職員の減員	33人		62.3%
打合せスペースが足りない	16人		30.2%
コンプライアンス意識の低下	15人		28.3%
書類の保管場所が足りない	11人		20.8%
コミュニケーションが取りにくい	8人		15.1%
業務の悩みを上司に相談できない	3人		5.7%
その他	6人		11.3%
無回答	2人		3.8%

■50歳代以上（94人）

業務量が多い	72人		76.6%
職員の減員	65人		69.1%
コンプライアンス意識の低下	29人		30.9%
書類の保管場所が足りない	25人		26.6%
打合せスペースが足りない	22人		23.4%
コミュニケーションが取りにくい	16人		17.0%
業務の悩みを上司に相談できない	5人		5.3%
その他	4人		4.3%
無回答	1人		1.1%

「その他」主な意見

仕事の忙しさで部下に指導する余裕がない、部下の業務を把握できていない、コミュニケーション不足により情報の共有ができていないなど

どの属性でも「業務量が多い」「職員の減員」が多く、職場全体としての一番の課題となっていると思われる。

Q23. 職員意識・職場環境において、具体的な改善策はあるか。(自由記載)

記載数	111人
-----	------

主な意見

- ・業務量の適正化・見直し
- ・人員不足・配置の最適化
- ・コンプライアンス・意識改革研修
- ・コミュニケーション環境の改善
- ・マネジメント・評価体制の見直し
- ・定期的な研修や意見交換の場

Q24. その他意見等(自由記載)

記載数	35人
-----	-----

主な意見

- ・組織風土・人材育成に関する声
- ・コンプライアンス・倫理観の課題
- ・契約・設計事務の負担・非効率性
- ・業務量・人員不足の深刻化
- ・不正・談合に関する具体的指摘・提案